

# つくば里山住宅博 ヴァンガードハウス

里山の平屋暮らし(2019)

## 永く住み続けられる住まいを考える

- 平屋で暮らす。終の棲家としても子育て家族にも向くプラン
- 風景を取り入れ、風景に溶け込む・・・北面にも開く
- OMXを搭載、高断熱・高气密 オールタイムリアルZEH、UA値0、34
- 最新のエコ設備でありながら、設備を感じない空間
- これまで開発に関わってきた信頼できる素材でまとめる
- 外部環境も含めたバランスの取れた住宅

# 里山住宅博

in TSUKUBA 2019



参加  
無料

## 里山住宅博出展者募集・現地見学 & 説明会

【日時】2017年12月6日(水)10:30~17:00 【説明会会場】つくば国際会議場・中ホール(定員200名) ※詳しいスケジュールは受付後追ってご連絡いたします。

### ◆木の家博覧会でもある



総合展示場では目にすることができない優良工務店と職人、設計事務所がつくる木の家ベストセレクション。工務店による工務店の博覧会。ハウスメーカーに決して劣らない関東の工務店の底力を、今こそつくばに結集!

### ◆統一外構

個の主張が強すぎる日本の住宅街の風景に、街としての統一感を持たせることにより、とても豊かな住空間を生み出すだけではなく、緑の外構計画が、家と家の緩衝地帯になり、付かず離れずのいい距離感を生みだします。



### ◆里山のある暮らし



身近にある里山をみんなで管理する。緑の環境が保たれ、その向こうには住民みんなの笑顔がある。里山は、山と里をつなぐ場所。緑に導かれる暮らしは、郊外ならではの、今こそ、積極郊外へ。

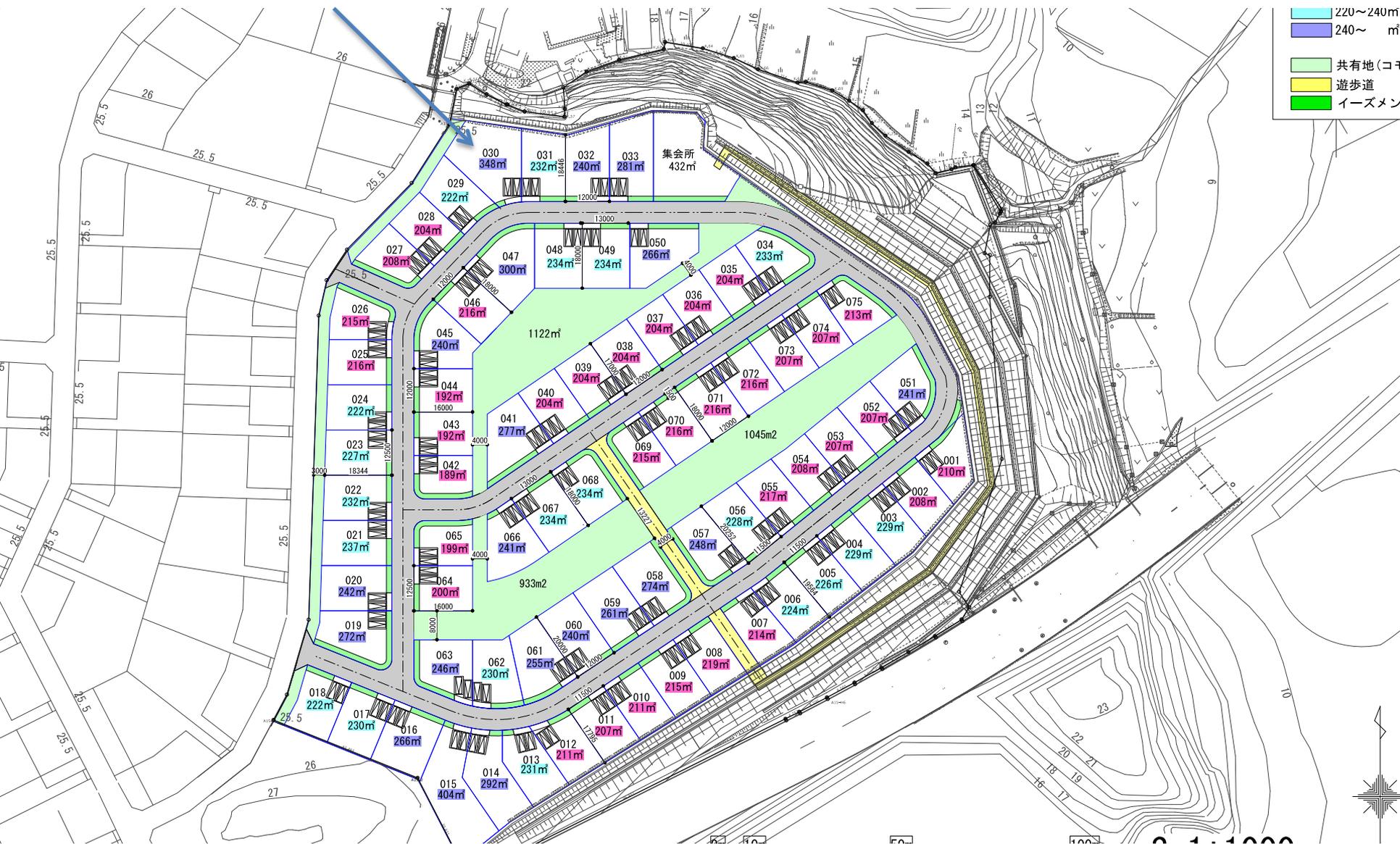
### ◆住み継がれる町 (期間限定のモデルハウス)

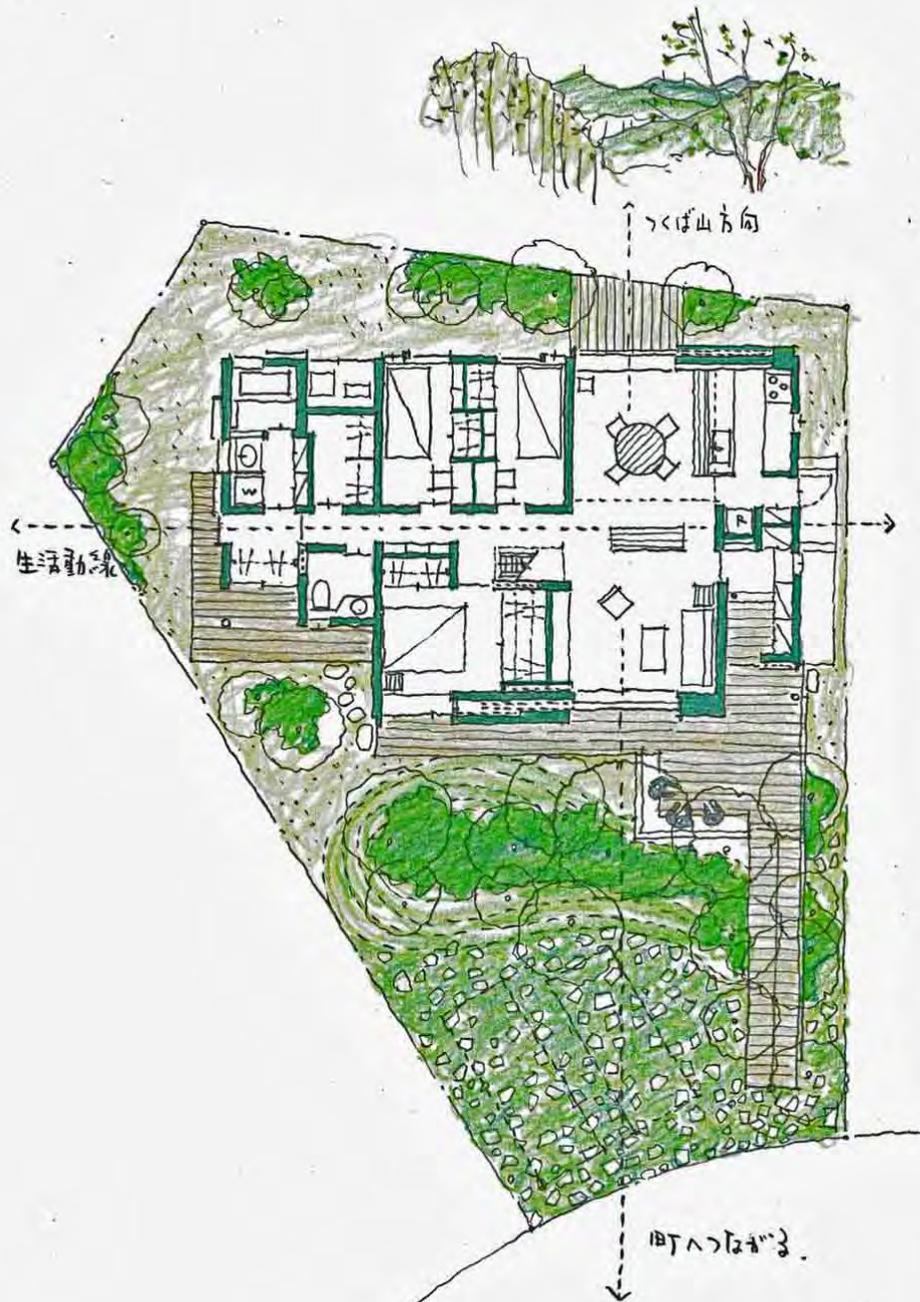


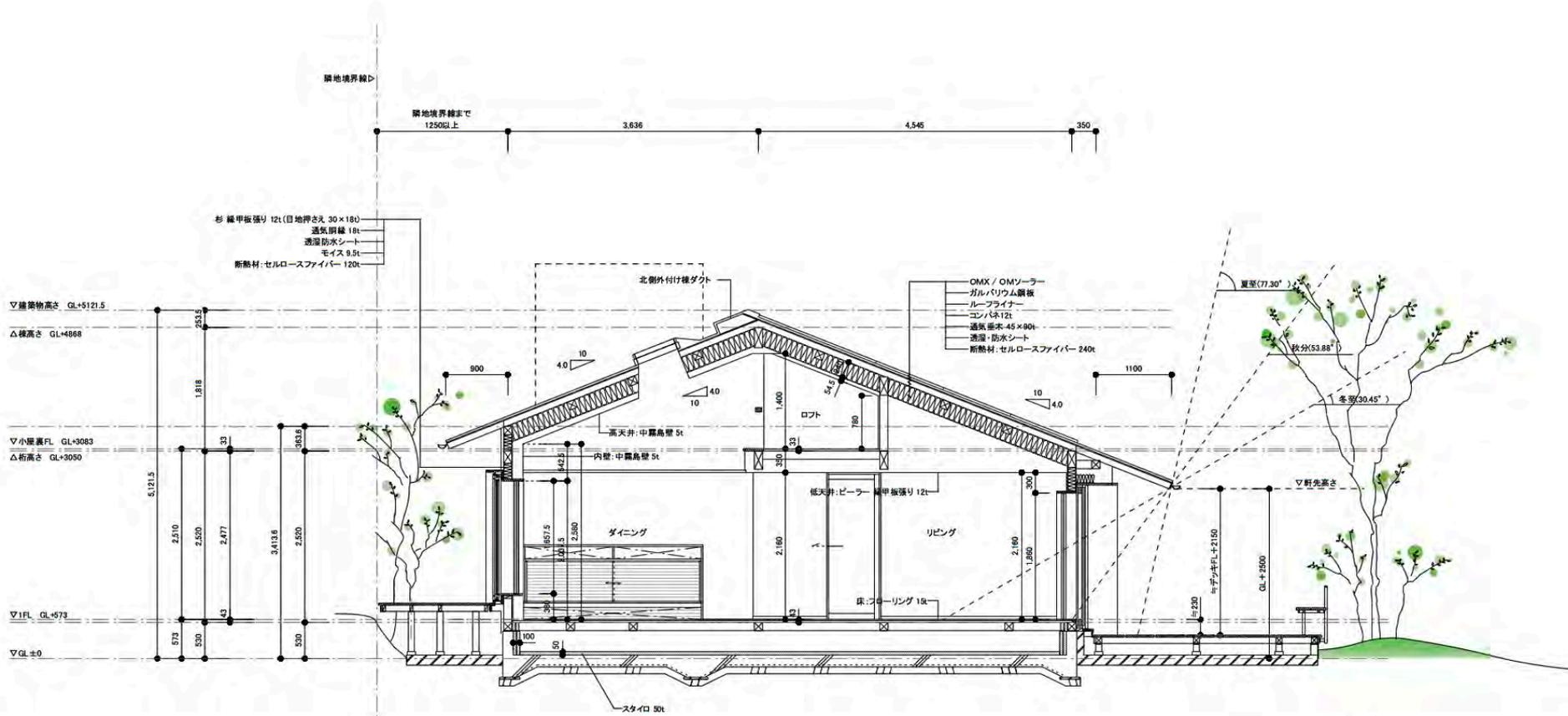
一般的な展示場では、数年でモデルハウスを壊してしまいますが、ここの住宅は、そのまま販売し、住み継がれます。無駄がないだけでなく、工務店にとっては融資を受けやすくなるというメリットもあります。



# 筑波山を望み、平屋が可能な敷地を選択

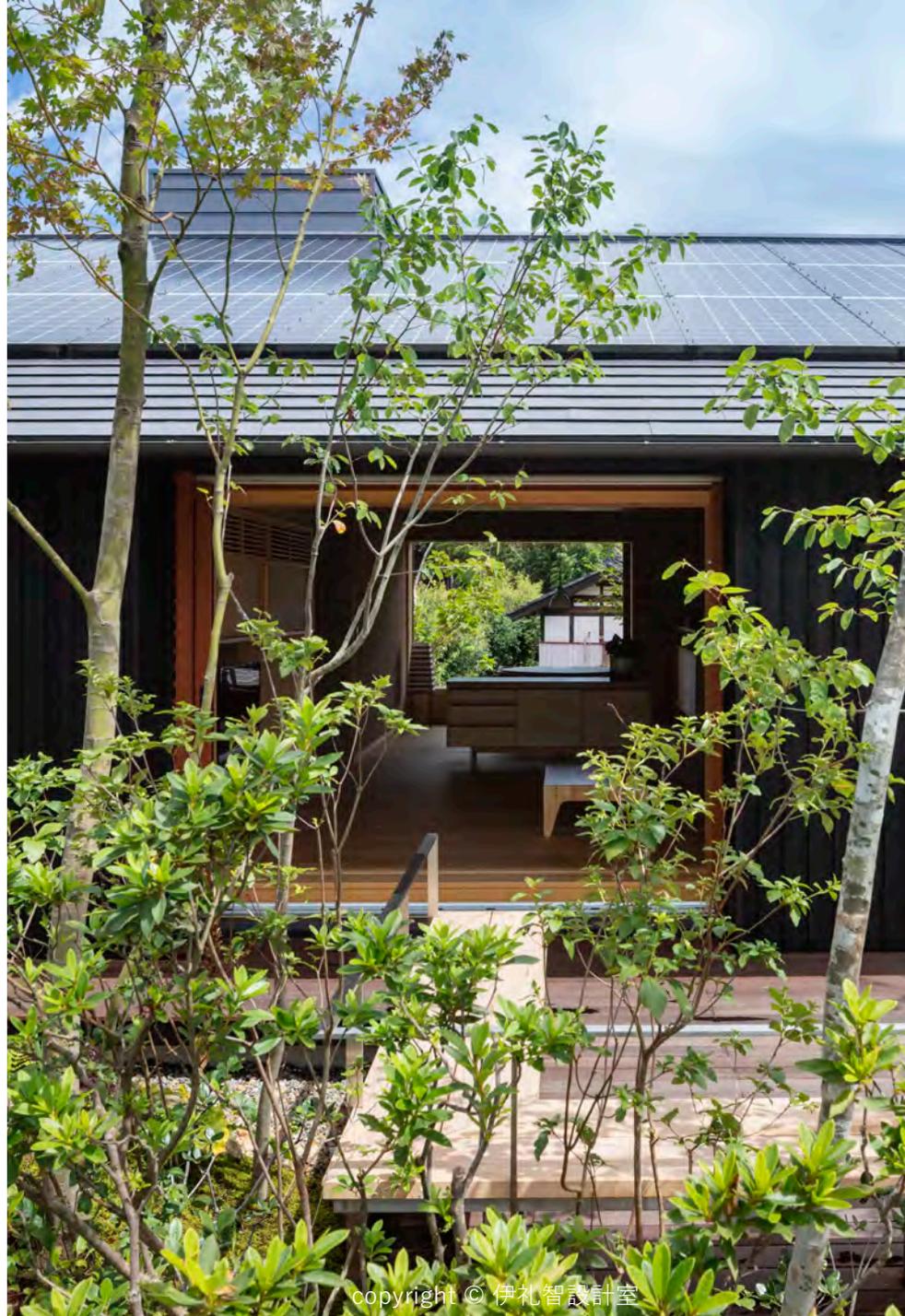






里山の平屋暮し S=1:75

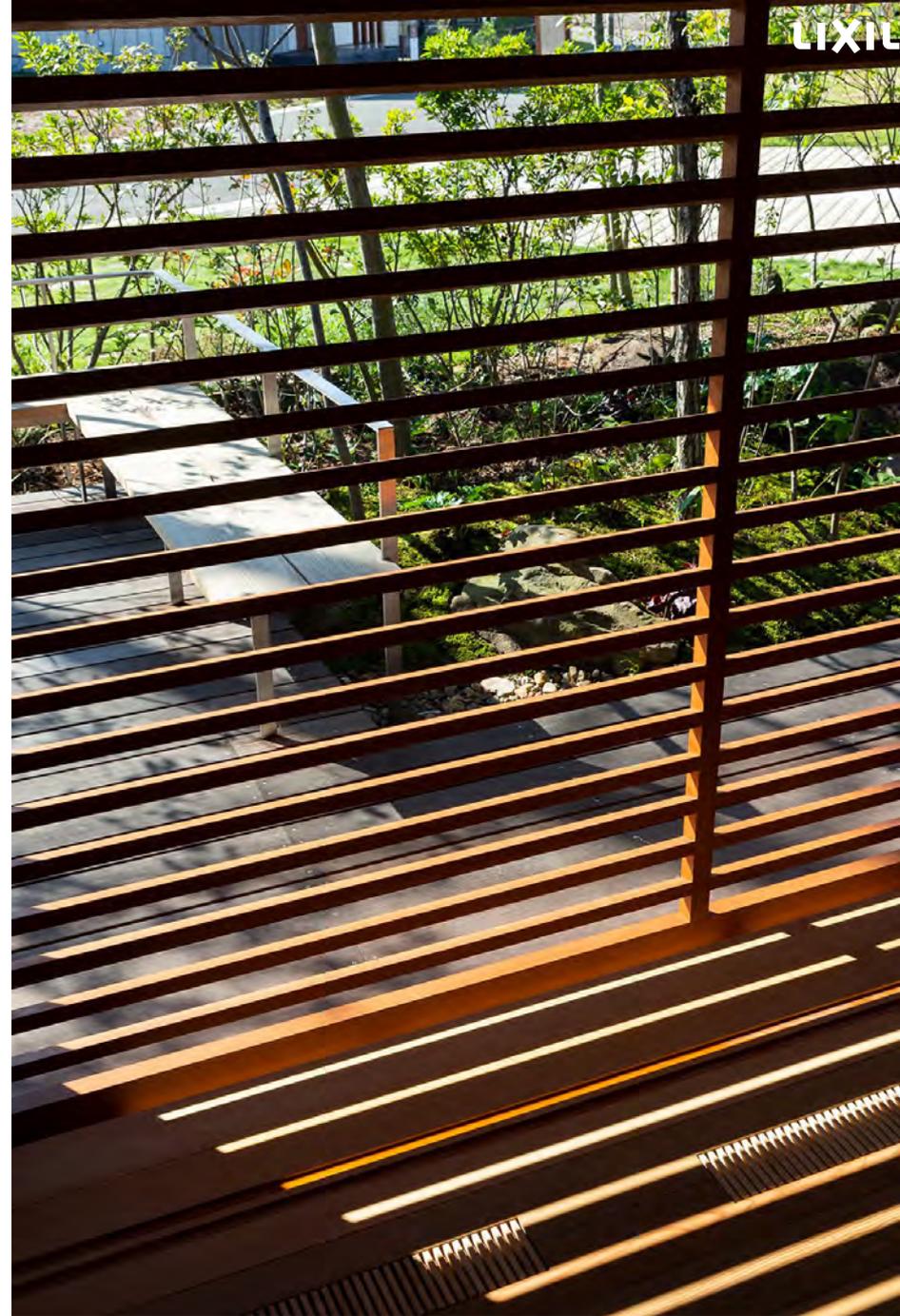












LIXIL



里山の風景を美しくフレーミングする北側の大開口。暖炉が据え付けられる場所としても最適で、ダイニングやキッチンともコミュニケーションをとりやすい。



上/リビングとダイニングの西側から玄関のある東側を見る。玄関の格子窓越しの光が天井を伸びやかに伝う。光の入りに表情を与えることにより、ワンルームの空間ながら変化に飛んだ空間となっている。

下/リビングとダイニングは天井高を2160mmと抑えることで、ダイニングの立体感が強調されている。リビングの大開口は網戸付きのガラリ戸で、室内からは外の様子が見えるが、外からは見えにくい。

伊礼さんは、平屋は住みやすいものの単調な空間になりがちなので、いかに魅力的な空間にするかを模索。南北と東西の抜け、吹き抜けによる上下の立体感、吹き抜けのつながりをうまく組み合わせ、余計なことをせず、基本の積み重ねによって魅力的な空間をつくり出した。

特に、開口部近くの室内外に創意工夫を凝らしている。築山と植栽に囲まれたベンチは、開口越しにリビングと一体のコミュニケーションの場となる。一方の北側は、開口を床から●mmの高さに設置することで、窓枠が腰掛ける場所としても活躍。せり出した縁側が拡張された内部空間となり、シンプルな空間ながら大地とのつながりを実感している。

フルオーダーメイドの大開口の木製建具はアイランドプロファイルが製作。網戸付きのガラリ戸は日射を制御するだけでなく、通風と防犯の二役をこなし、室内に設置した障子と合わせて、外部との関わりを自由に選択できる。









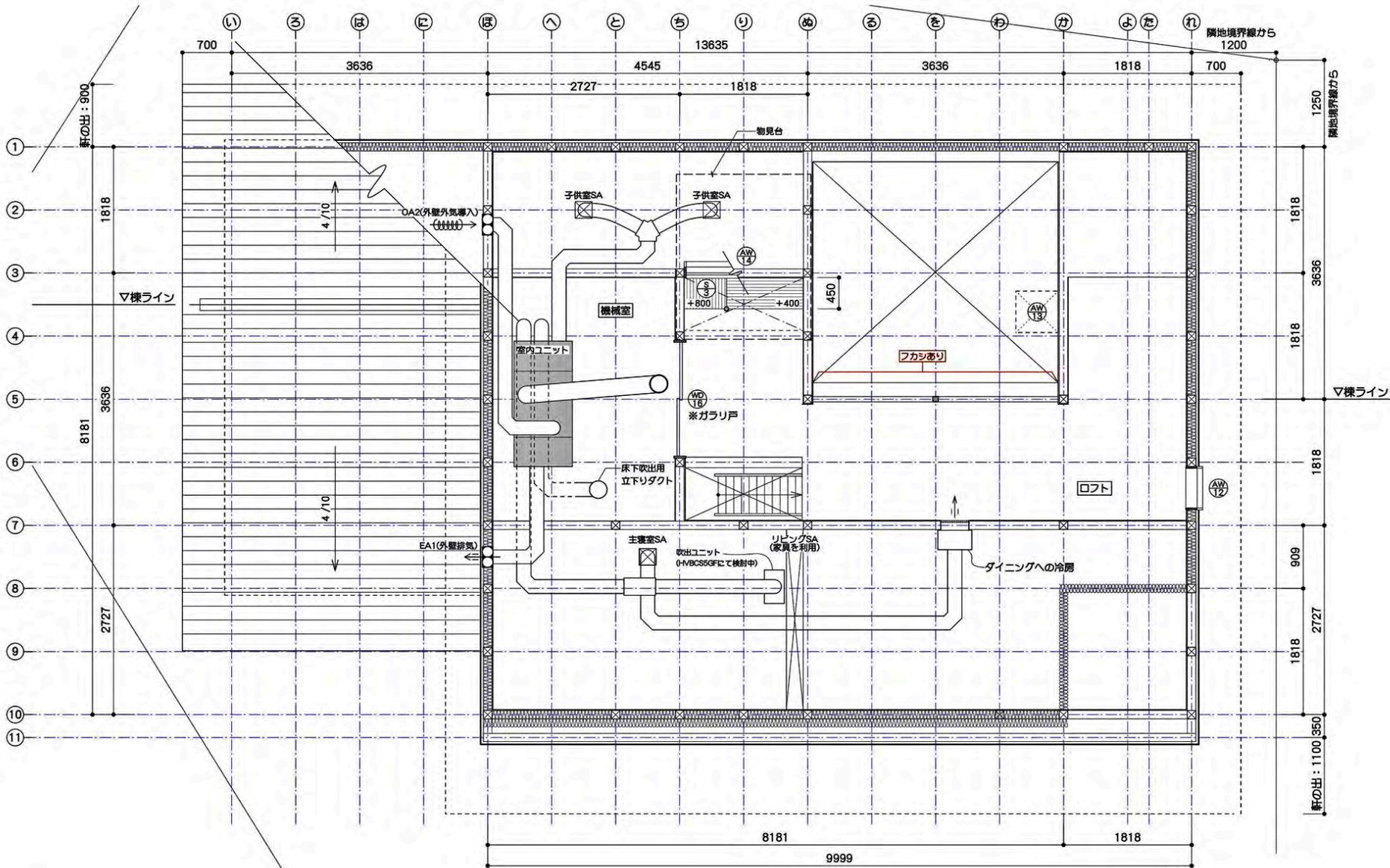












工事名称	DRAWN BY	CHECKED BY	2018.06.08	2018.08.22	2018.10.17
里山住宅博 in TSUKUBA・柴モデル 新築工事					
図面タイトル	SCALE		2018.07.20	2018.09.07	2018.11.05
平面詳細図 - 小屋裏階	1/50				2018.11.30
TEL/FAX 03-3565-7344		一級建築士 大臣登録 第246338号 伊礼 智			
東京都豊島区自白3-20-24 (有) 伊礼智設計室		一般建築士事務所 都知事登録 第49707号 (有) 伊礼智設計室			

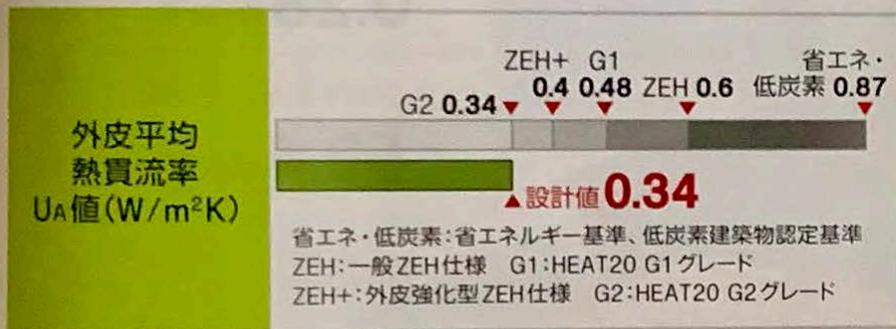




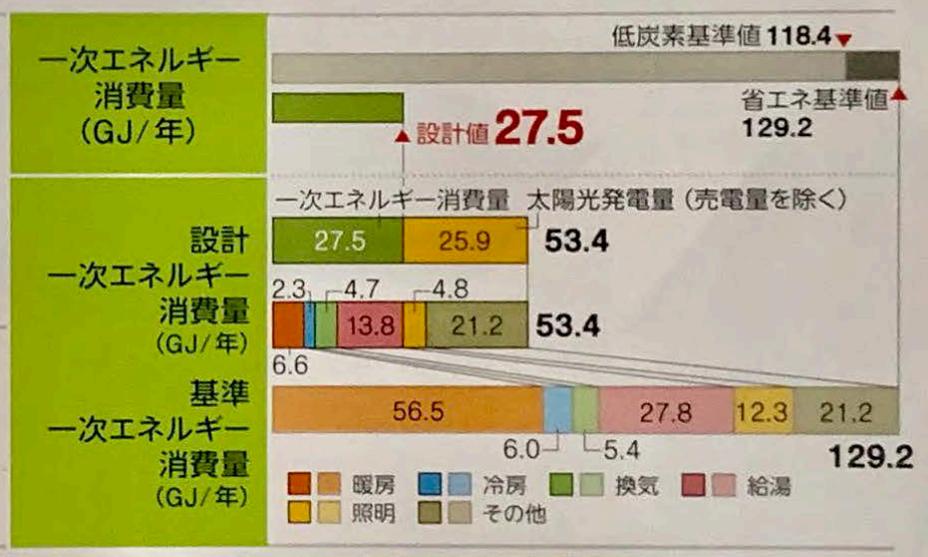


特集2 「地域価値」生かす省エネ住宅

省エネ住宅データ



省エネルギー基準地域区分	<b>5地域</b>	年間日射地域区分	<b>A3区分</b>
--------------	------------	----------	-------------



ZEHの評価に用いる削減率	
再生可能エネルギーを除く一次エネルギー消費量の削減率	<b>70.1%</b>
再生可能エネルギーを含む一次エネルギー消費量の削減率	<b>156.0%</b>

## 家全体を'まろやか'に冷やす

「嵐山の平屋暮らし」は、涼風の流れを解析しながら、  
 できるだけ風量を抑え、小さなエネルギーで快適な冷暖房を追求しています。  
 完成後、はじめて迎えた夏、灼熱の酷暑日に現場に出向き、  
 冷房の様子をサーモカメラで撮影しました。

### リビング



この日は、風量抑制が効いた状態で撮影したため、この日の涼風の量は少ないです。空調と自然風で冷やせる効果は少ないです。リビングでは、天井の放射熱から冷房効果が低下していますが、リビング全体は比較的均等に冷やされています。

### リビング・窓



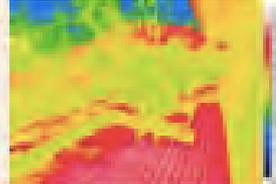
リビングの窓の付近は、40℃近くの高熱帯。換気扇の熱風を受けやすい、窓の両側を外に逃がさない気密断熱窓では、長時間換気扇と熱風がよみ、その熱エネルギーが室内にも逃がらない状態が確認できる。

### ダイニング



この日の日は、風がくさびのすき間を冷やして循環します。その冷たい空気が流れるダイニングでも、空調が効果的に働いていることになり、室温が涼やかで快適な空間環境になっています。

### ウッドデッキ



涼しい風が吹いて、丹々の熱帯性、特にウッドデッキの表面は57~62℃に熱がわかっており、その熱が風によってウッドデッキの表面に蓄積が蓄積しているはずだ。





# 町とつながるエコハウス

丸正・渡邊工務所モデルハウス(2018)

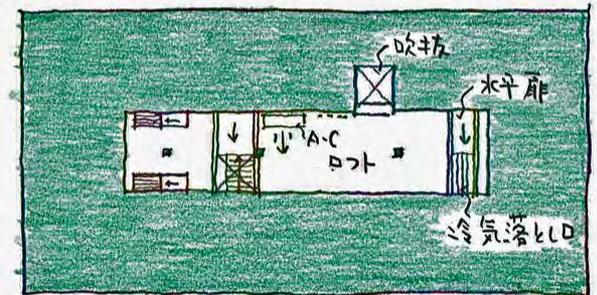
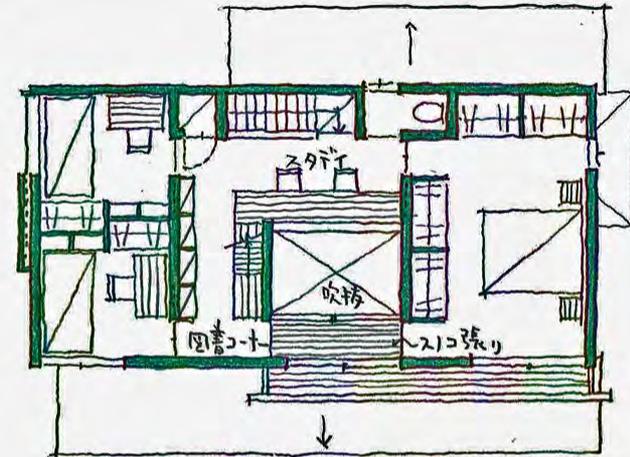
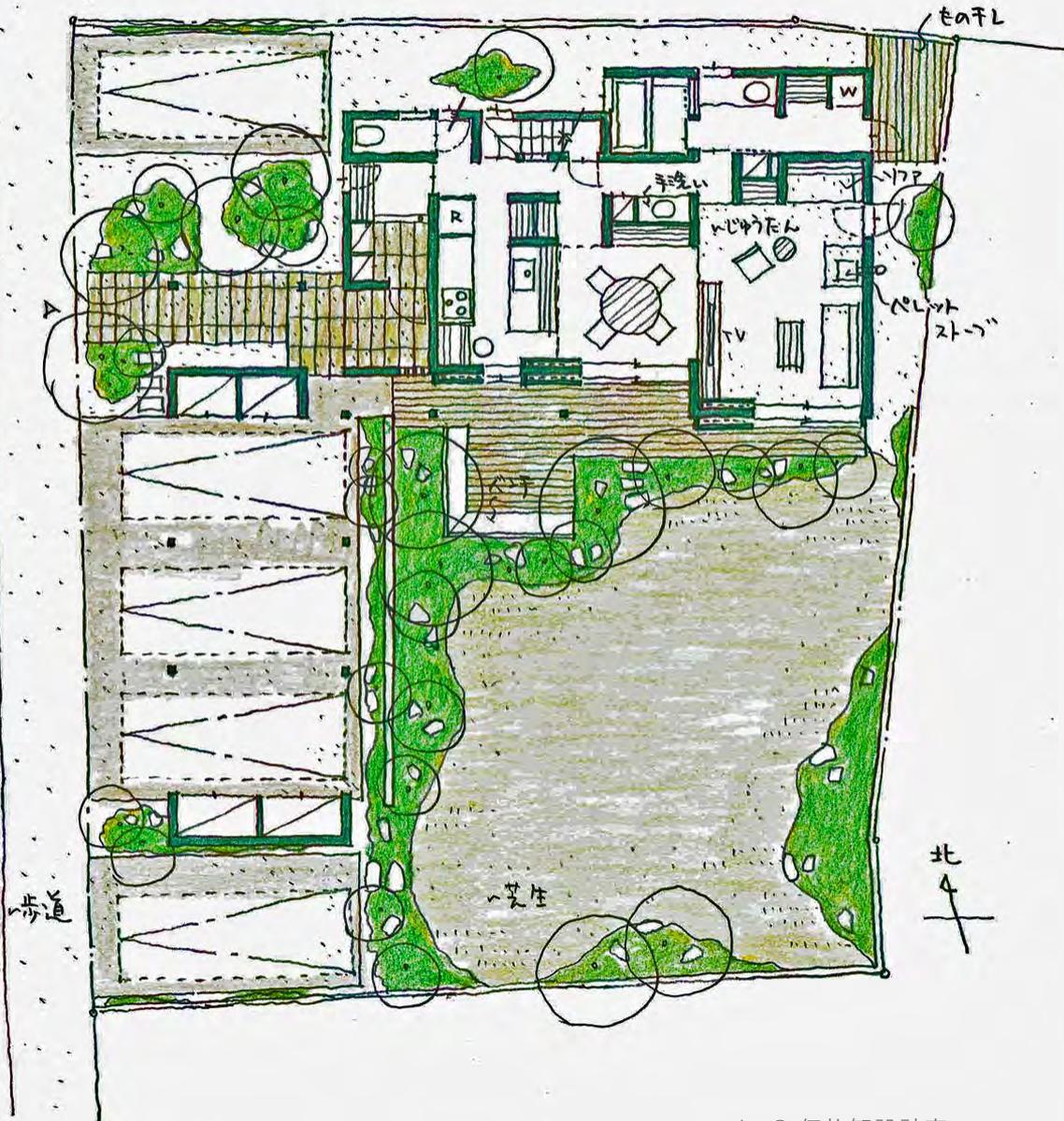
## 甲府の家で考えたこと

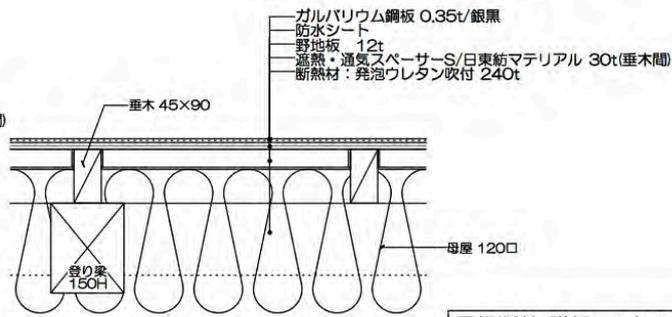
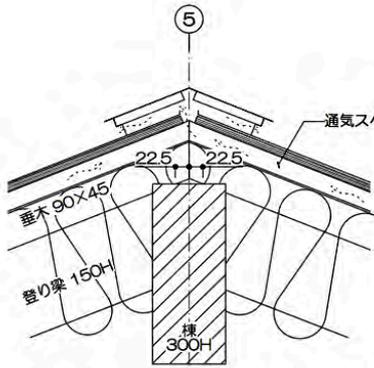
- パッシブデザインアドバイザー・野池政宏さんとのコラボ
- 地方独特の駐車台数(今回は5台)のさばき方
- 西側の道路(コモン)との緩やかな関係
- パブリックとプライベートとの「あいだ」の居場所
- 日射取得の最大化と日射遮へい
- 表動線と裏動線



青葉町

7





屋根断熱 詳細 1/10

登り梁・棟 納まり 1/10

